情報処理論Ⅰ

科目ナンバリング　THI-101
選択　　2単位

荒巻　恵子

1. 授業の概要（ねらい）

本授業では，情報化社会を生き抜く上で最低限必要となる情報処理技術に関する基本的な事項について学習すると共に，関連する経営科学についても扱う．
　特にコンピューターやシステムの構成要素やソフトウェア，2進数を用いた情報の表現方法，情報システムやその技術的要素，インターネット等のネットワーク，システム開発の技術等の単元についてそれぞれ数週にわたって触れると共に，各単元の授業の最後等に練習問題を行うことにより理解の定着を図る．

2. 授業の到達目標

・コンピューターやシステムの構成要素，ハードウェア、セキュリティ等の用語の説明ができること．
・オペレーティングシステムやソフトウェアの役割について用語の説明ができること．

3. 成績評価の方法および基準

授業中課題提出（60%）と小テスト（40%）で総合評価する．

4. 教科書・参考文献

教科書
テキストは授業内に指示します。
参考文献
川合慧　東京大学教養学部テキスト『情報』　東京大学出版会
山口和紀　東京大学教養学部テキスト『情報』第2版　東京大学出版会

5. 準備学修の内容

配布する資料を読み，必ず復習を行うこと．

6. その他履修上の注意事項

授業に出席し，積極的に学ぶ意識をもつ。
毎回小テストにより、学習の理解を確認します。
グループによるディスカッションに積極的に参加する。
課題テキストを使って、授業内課題を遂行します。課題テキストは、授業内でお知らせします。

7. 授業内容

【第1回】　授業内容の説明
【第2回】　情報の性質ととらえ方を考える
【第3回】　情報システムと社会を考える
【第4回】　情報の表現を考える
【第5回】　情報ネットワークの枠組みを考える
【第6回】　データの扱いを考える
【第7回】　問題の解き方①を学ぶ
【第8回】　問題の解き方②を学ぶ
【第9回】　演習課題に取り組む
【第10回】　情報システムの役割①を学ぶ
【第11回】　情報システムの役割②を学ぶ
【第12回】　情報システムの役割③を学ぶ
【第13回】　演習課題に取り組む
【第14回】　ユーザインターフェース一人にやさしいデザインーを考える
【第15回】　まとめ